

「魚介類の名称のガイドラインの一部改正」及び「魚介類の名称のガイドラインに係る魚類の新標準和名の提唱手順」について

## I 検討の経緯

「魚介類の名称のガイドライン」（食品表示基準Q&Aの別添。以下「ガイドライン」といいます。）は、生鮮魚介類の小売販売を行う事業者等に対し、食品表示基準に基づき魚介類の名称を表示等する際に参考となる考え方等を示すものです。

今般、水産関係事業者団体等からガイドラインへの魚種の追加等に係る改正要望があったため、昨年、ガイドライン改正案作成に係る検討会を4回開催し、改正案等を取りまとめました。これを踏まえ、令和2年7月16日（木）に「魚介類の名称のガイドラインの一部改正」及び「魚介類の名称のガイドラインに係る魚類の新標準和名の提唱手順」を公表しました。その概要は以下のとおりです。

## II 今回の対応

### 1 ガイドライン（別表1及び2）改正の概要

#### ① 魚種の追加

国産魚種：3種（クシビカマス、マヅ、イノソダ）

海外漁場魚種・外来魚種：39種（クリアノーズスケイト、アメリカナギ、イラコアナゴ、パンガシウス、ヨーロッパプラット、グレーターシルバー・スモルト、ジワカサギ、リング、ヒタチダラ、ホワイトヘイク、アメリカンアンガラ、ナンヨウキンメ、アラスカキジ、ナガメヌケ、キタメヌケ、ゴケメヌケ、アラスカアザイ、ヒレグロメヌケ、ニシアカウオ、アルゼンチンオハタ、ミナミオオズキ、オヤセムツ、ニュージーランドマヅ、ミナマヅ、チリマヅ、ジイトヨリ、ゴウシュウマダイ、アメギス、ホシギス、モトギス、コガネギス、トランペッターシラゴ、ミナミカサツボダイ、フエキカノハダイ、バルコグランダ、ミナミクロメダイ、ヒレナガナメタ、タイセイヨウオヒョウ、ウマガレイ）

#### ② 魚種の削除

生産、流通実態のない「カズメ」を削除

#### ③ 標準和名及び一般的名称例の整理

国産魚種：5種（サクラマス、サツキマス、カラフトマス、キンメダイ、アラスカメヌケ）

海外漁場魚種・外来魚種：15種（チャネルキャットフィッシュ、パンガシウス、メルルサ、シロイトダラ、モトアカウオ、チロアカウオ、マゼランアイナメ、ミナミコカマス、ミナミオオミヤキ、ウロコメダ、ナイルティラピア、ミナミメダイ、シルバー、オキヒラス、グリーンランドアカガレイ）

#### ④ 学名の修正

国産魚種：10種（アカイ：*Dasyatis akajei* → *Hemistrygon akajei* など）

海外漁場魚種・外来魚種：3種

（モトアカウオ：*Sebastes marinus* → *Sebastes norvegicus* など）

※ 国産魚種：141種 → 143種

海外漁場魚種・外来魚種：45種 → 83種

・ガイドラインについては、こちら

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/food\\_labeling\\_act/#laws](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_labeling_act/#laws)

### 2 標準和名のない魚種に新たに標準和名を提唱可能とするスキームの構築

ガイドラインにおいて、魚類の名称の表示は標準和名を基本とすることとしていますが、新規に国内市場に流通する魚種など、標準和名が付けられていない魚種が存在します。

このため、このような魚種についても、新たに標準和名の提唱を可能とするスキームを構築すべきとの議論が検討会でなされました。

この議論を踏まえ、日本魚類学会の協力を得て、標準和名等が付けられていない魚種について、当庁を窓口として、日本魚類学会に属する研究者に依頼することにより、新たな標準和名を提唱することのできるスキームを構築しました。

・スキームについては、こちら

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/quality/case\\_001.html](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/quality/case_001.html)

(参考)

- 魚類の名称の表示は、広く一般に使用されている名称であれば、実際のものより著しく優良又は有利であると誤認させない限り名称の利用に制限はない。
- しかしながら、ガイドラインに魚種ごとの名称の表示方法を定めることにより、事業者が名称を表示する際の参考になるとともに、一般の消費者が分かりやすく認識できることに寄与。

標準和名	一般的名称例
あり	別表に例示あり
なし※	別表に例示なし

注：→は別表に規定

- ・ 魚種の加除 追加：42種 削除：1種 (I ①、②)
  - ・ 標準和名及び一般的名称例の整理 20種 (I ③)
- ※新たな標準和名の提唱を可能とする仕組みを構築 (II 2)